



# 甲州市「宇宙の学校」通信

Vol.3



日時：平成26年 9月21日（日）午前10時～正午

場所：塩山ふれあい館

講師：中村茂さん、菅雅人さん（お2人ともKU-MA講師・現役教員）

参加者：市内小学1～4年生親子26組（約60名）

協力者：一般ボランティア（6名）・塩山中学校科学技術部（10名）

日川高校SSH（スーパーサイエンスハイスクール）コース（18名）

内容：「皆既月食のお話」・「ホバークラフトを作ろう」



がつ か すい かいぎげっしょく  
10月8日(水)に「皆既月食」

があるので、なかむら せんせい  
中村先生には

かいぎげっしょく はなし  
「皆既月食のお話」をしてい

ただきました。





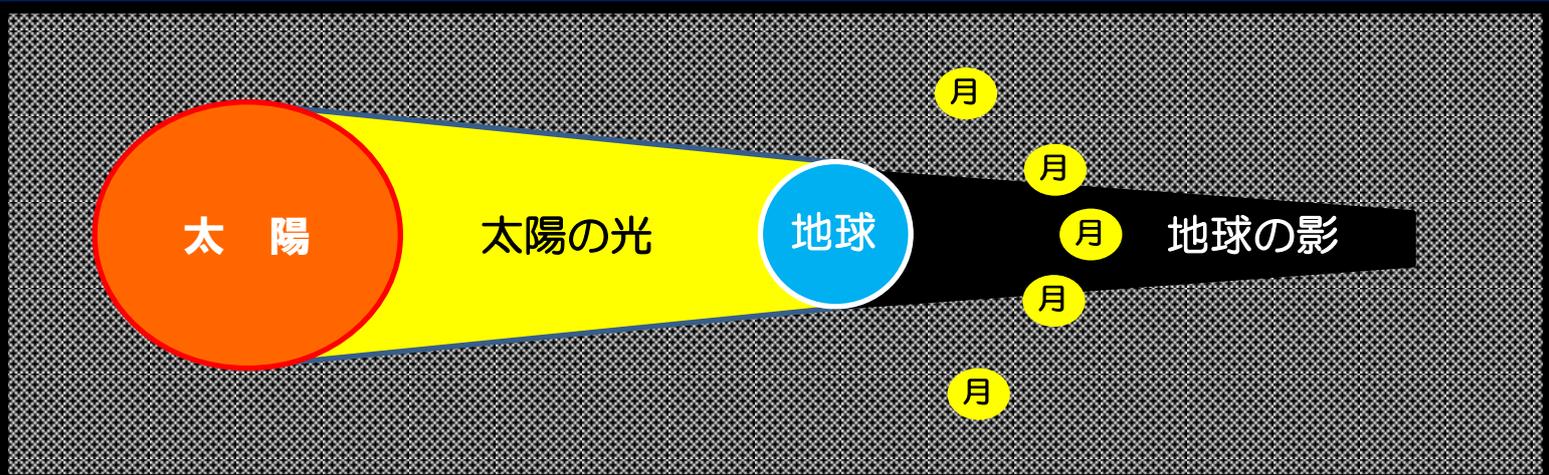
ちきゅう つき たいよう おお  
地球・月・太陽の大きさを  
レプリカを使って比べました。

ちきゅう つき ばい おお  
地球は月の4倍の大きさです。  
そして、太陽はなんと地球の  
109倍の大きさです！



げっしょく お  
一月食 がおこるわけー

げっしょく ちきゅう かげ つき はい お げんしょう  
月食は、地球の影に月が入るために起こる現象です。



こんかい げっしょく がつ か すい  
今回の月食は10月8日(水)の  
18時14分頃から部分月食が  
始まり、地球の影に全て隠れるのは  
19時24分頃です。

なかむら せんせい しぜん げんしょう  
中村先生は「自然現象はゲームと  
ちが 違、すぐには起こらない・いつ起こる  
か分からない・ゆっくりと起こるもの」  
とおっしゃっていました。

たまにはゆっくりと夜空を見上げてみ  
るのも良いのではないのでしょうか。

## 2014年

total eclipse 最大の天体 of the moon  
皆既 イベント! 月食

なんと!
 今回は、部分月食の開始から終わりまで、月食の全経過を観測することができる**3年ぶりのチャンス**です！

|                |   |
|----------------|---|
| <b>日時</b>      | 10月8日(水) 18時~20時  |
|                | 月食の始まりは18時頃で、ピークは20時頃です。                                |
| <b>場所</b>      | 塩山ふれあいの森総合公園 ひょうたん池広場<br>甲州市塩山小屋敷1779番地 (塩山体育館北側)       |
| <b>講師</b>      | 山梨県立科学館 天文ボランティア<br>当日は天文ボランティアの解説や天体望遠鏡での観測があります。      |
| <b>対象者</b>     | 夜空に興味のある方どなたでも<br>小学生以下の方は保護者同伴をお願いします。天候不良の場合は中止いたします。 |
| <b>お問い合わせ先</b> | 甲州市教育委員会 生涯学習課 社会教育担当<br>TEL 0553-32-5097               |

つづ じっけん かんまさと  
続いて、ホバークラフトの実験を菅雅人

せんせい おこな  
先生に行っていました。



こんかい こま さぎょう おお おやこ  
今回は細かい作業が多く親子で  
きょうりよく かんせい  
協力し、ホバークラフトを完成  
させるために真剣に取り組んで  
しんけん と く  
いました。

ホバークラフトは空気くうきの力ちからを利用して船体せんたいを浮かせ、地面じめんや水面すいめんからの  
摩擦まさつを少なくし推進用すいしんようのプロペラつかを使って走行そうこうします。

そして、ホバークラフトは水陸両用すいりくりようようなので、災害地さいがいちへの物資ぶつし  
を補給ほきゅうする際さいに活躍かつやくしています。



さあ！！  
ホバークラフトを走らせませす！！



まっすぐ走ったものと、曲まがってしまったもの、プロペラがうまく回まわらず  
に船体せんたいが浮かないものなど結果けっかは様々さまざまでした。

電池でんちケースの位置いちや尾翼びよくのちょっとした向きのバむランスで  
ホバークラフトは曲まがってしまいました (>\_<)

ホバークラフトの実験により、空気や風の力などを実感できたと思います。  
また、ちょっとした部品の位置のズレで真っ直ぐに進まないことから、ロケットを真っ直ぐに飛ばすことはどんなに難しいことかも少し想像できたか  
と思います。

次回は11月9日（日）

「ペーパースチロール凧を作ろう」「紋きり遊び」です。

ばんがいへん  
—番外編—

「9月12日は何の日でしょうか？」



答え 「宇宙の日」